KOYAMA FUKUSEI HOSPITAL

かえでの森

Japan Council for Quality Health Care 日本医療機能評価機構

第　５３号　　平成 ２９年　６月　１日

発　行　所／神山復生病院　〒412-0033御殿場市神山109　(TEL)0550-87-0004　(Fax)0550-87-5360
(E-mail)info@fukusei.jp　(ホームページ) http://www.fukusei.jp/

《 理　　念 》

神山復生病院は　キリストの愛に基づいて　病める人も健やかな人も　神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら　一人ひとりの命を大切にし　希望をもって医療と福祉に献身します

《 基本方針 》

1　**患者様本位の医療**
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します

2　**職員の人材育成**
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を支援します

3　**経営の安定化**
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します

4　**地域包括ケアシステム構築への貢献**
新規事業との連携を強化し、地域医療・福祉に貢献します

復生病院ホスピスの今

診療部長　平田敦子

ホスピス病棟と聞くと「いったん入院したらそれで最後」「自宅へは帰れない」と思われていませんか。以前はそうだったかもしれませんが、今はいったん入院されても自宅へ戻られる方が増えつつあります。「がんが治って自宅へ帰る」のとは確かに違うかもしれませんが、つらい症状が緩和されて「がんと共存しつつ自宅で過ごす」ことができれば自宅に戻って生活していただくことが可能です。そうは言っても「具合が悪くなったらどうしたらよいだろう？」と不安に思われることもあるでしょう。復生病院はこの４月から訪問看護ステーションを開設いたしました。退院に不安があれば試験外泊中から訪問看護師が自宅へお伺いし、不安な点を一緒に解消していくことができます。患者様お一人お一人の状況にあわせて「緩和ケア外来」への通院や「訪問看護」を利用して在宅療養し、ご希望や必要性に応じてホスピスに再入院していただくことが可能です。今後、自宅で最後を迎える方が増えていくと予想されますが、少子高齢化の時代で患者様を支える御家族も高齢化しています。入院された患者様と御家族に和やかに過ごしていただき、「来て良かった」と思っていただけるよう、日々努力してまいります。

ホスピス病棟のご利用状況について

地域連携・医療相談室
室長　和田昌子

神山復生病院にはホスピス病棟があります。今回、実際の利用状況をお知らせいたします。

2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日

【患者数】

年間入院患者数	年間退院患者数	自宅退院患者数	当院療養病棟・退院転院患者数
87 人	76 人	8 人	2 人

【男女比】

	男性	女性	計
総数	50 人	37 人	87 人
男女比	57.5%	42.5%	100%

【主病名】　（単位：人）

肺がん	13
胃がん	13
大腸がん	9
膵臓がん	8
前立腺がん	5
乳がん	5
膀胱がん	5
その他	29

【住所地】　（単位：人）

御殿場市	32
富士宮市	11
裾野市	7
小山町	6
富士市	5
沼津市	4
上記以外の県東部	8
山北町・南足柄市・箱根町	6
山中湖村	1
その他関東方面	4
その他関西方面	3

【年齢】

	男性	女性
平均年齢	78 歳	78 歳
最高年齢	99 歳	97 歳
最年少年齢	38 歳	37 歳

・御殿場市内をはじめ、近隣市町村からの患者様のご入院が多くなっています。自然豊かな環境、全室個室でゆったりとした雰囲気のある病院です。

・静岡県内には緩和ケア病棟を有する病院が３ヶ所あり、現在は富士・富士宮市内の病院より相談が増えています。裾野 I.C から近い立地であることから、ご家族様から「車で面会に来やすい」との声を多く頂いております。面会時間が長く、ご家族にお泊り頂ける設備が整っています。

・ホスピス病棟への入院、病棟見学、緩和ケア外来のお問い合わせ、また様々な心配事や不安事などがございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

復生記念館「井深八重特別展」（5 月 15 日～8 月 31 日）記念館別館にて

入院した頃

本院で初めての看護婦として働いた井深八重さんの特別展を復生記念館別館にて開催しております。井深八重さんは会津藩士の末裔、22 歳の時ハンセン病者として入院しました。その後誤診だったことが判明しますが、免許を取得し看護婦として長きに亘り病院をけん引した方です。

生前愛用していた物やゆかりの品々を展示しています。記念館復元中に寄贈され、今回初めて皆様にご覧いただくものもあります。その中には５代目院長レゼー神父から譲られた携帯用のフォークとナイフのセットや６歳の時、お父様から贈られた小さい真珠のあしらわれたベビーリングなど、小さいものですがめずらしいものもあります。同時に在院者さんの絵画の展示しています。素晴らしい作品ですので、是非いらしてください。

委員会紹介⑥　給食委員会

管理栄養士　鈴木一枝

「給食委員会」は毎月１回第４火曜日に開催されています。
常勤医師を委員長とし、各病棟の看護師、看護助手、事務部、委託業者の責任者、管理栄養士など多職種のスタッフで構成されています。
主な委員会の内容としては、献立の説明、行事食の検討を行っています。また、各病棟より入院中の患者様の声を聴かせて頂き、今後の献立作成に役立てています。
これからも、患者様個々のニーズに沿った喜ばれる食事作りを心がけ、安全でおいしい給食の提供に努めていきますので、よろしくお願いします。

連載！　復生病院で働いた人々

シスター 徳永美智子

復生病院の創立者であるテストウィド神父が、御殿場市の街道筋の水車小屋で一人の方との出会いの元に、現在の神山地区に病院を創立してから 128 年になります。長い歴史を通じて名声や名誉を考えないで働いてくださった職員の姿を皆様にご紹介したいと思います。128 年間の歴代の院長や名誉婦長としての井深八重氏以外の小さな花としての職員の姿をお伝えできたらと思います。私が復生病院で働き始めたころに出会った職員の方たちの話です。

Mさん(男性)についてお話をしましょう。Mさんは昭和24年３月１日に雑役夫として復生病院に就職され、昭和 59 年４月に退職されています。当時病院には、売店や理髪室の運営は患者さんたちがしていました。Mさんは、売店にない物を購入するため、患者さんたち個々の注文を聞き、毎週一回　バスに乗り沼津まで買い物に行って、皆に喜ばれていました。しかし、患者さんが依頼した品がなく、違うものを買ってこられた時には、再度、沼津まで取り替えに行かれる日もありました。当時、御殿場には大きな店がなく沼津まで出かける日々でした。今も小柄なMさんがリュックサックを背負い、バスに乗って買い物に行かれる姿を思い出します。平成 26 年に火事で焼失した大工小屋で小さな体を休ませておられた姿を思い出します。とても寡黙な方でした。Mさんと呼びかけると人の良い笑みで答えられる姿。長い間ハンセンの方たちのために働かれたMさん。今は天の国で復生病院のために、
「病院がきれいになったね。誰が買い物に行っているのかな」と見守っておられることでしょう。目に見えない目立たない仕事を、長い間文句を言わず働いてくださってMさん！ありがとうございました。次回をお楽しみに。

今回のおすすめ

「ロクシタン　ハンドクリーム」

私のおすすめは「L`OCCITANE」のシアホイップです。
乾燥やかさつきがちな肌を、しっとり柔らかく整えてくれます。
本物のホイップのような空気を含んだクリームが、べたつく事無く肌に溶け込んでいきます。
シアバターもたっぷり入って香りも良いのが特徴です。
お値段は少々高めですが、皆さんも一度試してみてはいかがですか。

（紹介者　ホスピス病棟　木川えり）

外　来　担　当　表

心療内科、緩和ケア外来は予約制

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午　前	内科（平田） 心療内科（飛澤）	内科（林）	内科（平田）	内科（林） 内科(井上)	内科（江藤） 心療内科（飛澤）	内科（井上） 心療内科（飛澤） 皮膚科	休　診
午　後	休　診	休　診	休　診	緩和ケア外来 （平田）	休　診	休　診	

皮膚科外来予定表

第３、５土曜日も皮膚科診療を行っています

太田　有史　医師	診察日	６／３　・　７／１　・　８／５
新村　眞人　医師	診察日	６／１０　・　７／２２　・　８／１２
井ノ口早苗　医師	診察日	６／１７　・　７／１５　・　８／１９ ７／２９
石地　尚興　医師	診察日	６／２４　・　７／８　・　８／２６

都合等により、休診や代診の場合があります。お電話でお問い合わせのうえご来院下さい。

新しい仲間の紹介
「宜しくお願いします♪」

横山　智子（ホスピス　看護師）

４月からホスピス病棟に勤務しています。患者さん、ご家族との時間を大切にケアをしていきます。

植松　清美（ホスピス　看護師）

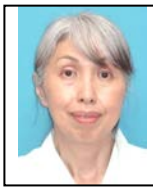
患者さん、ご家族一人一人を大切にし大学で学んでいるグリーフケアが仕事に活かし還元できるように頑張ります。

蜂屋　雅美（療養　看護師）

４月から療養病棟に配属となりました。早く仕事を覚えて、皆様にお役に立てるように頑張ります。

米田　文子（療養　看護補助）

患者様にいつも笑顔で元気に対応することを心がけ、業務に励みたいと思います。宜しくお願い致します。



及川　弘美（療養　看護補助）

風光明媚な環境の施設。整った設備の職場で技術を磨き心のこもった介護を目指します。

米山　沙織（療養　看護補助）

４月より入職しました。今までの経験を活かし元気に明るく頑張ります。。

中村　秀三（管理当直）

３月 28 日から夜間当直勤務をさせて頂いております。不慣れですがよろしくお願い致します。

編集後記

今日から６月。梅雨の季節はもうすぐ。この時期はなんとなくクラッシックが聴きたくなる。もちろん片手には赤ワイン。バックに流れるのはブラームスのバイオリンソナタ「雨の歌」。年上の人妻クララ・シューマンへの叶わぬ想いを込めた曲。シャイで孤独な姿が眼に浮かぶ。なんてロマンチックなのだろう。ついついグラスを重ねてしまう。雨の日には雨の日の楽しみがある。驟雨の夜もいい。微睡みながら夜は更けていく。６月の雨は花になる。雨の神に感謝。

え